

## 資料 6-1

## 【平成30年度実績】

## ○岩国市

名称	概要
世界遺産暫定一覧表 記載資産候補提案書	作成主体: 山口県、岩国市 規格・ページ数: A4、4色フルカラー、106ページ(表紙含) 発行部数: 150部
錦帯橋ロゴマーク入り 名刺台紙	規格: 片面印刷、1セット100枚 発行部数: 500セット 配布方法: 作成した名刺台紙は、市役所4階錦帯橋課にて無料配布
広報いわくに2月1日 号 世界遺産企画ページ	ページ数: 2ページ 発行部数: 54,000部 内容: 世界遺産への道のりや錦帯橋の価値・魅力について情報発信
【錦帯橋】岩国市公式 ホームページ	アドレス: <a href="http://kintaikyو.iwakuni-city.net/">http://kintaikyو.iwakuni-city.net/</a> 更新回数: 18回(新着情報等) アクセス数: 約150,000件 内容: 錦帯橋の歴史、技術、四季折々の画像や、世界遺産登録に向けた取組などを紹介するホームページ上において、適宜、情報発信を行った。
錦帯橋模型組立	開催日: 通年(申込みに応じて対応) 主催者: 各行事の主催者 実施件数(参加者数): 3件(人数に関しては不特定多数参加の会場もあったため、不明) 内容: 錦帯橋まつりへの来場者や、錦清流小学校、宇佐川小学校の児童などを対象に、錦帯橋5分の1スケール模型の組立体験等を実施した。
錦帯橋学校	開催日: 平成30年8月19日 参加者数: 14人 内容: 小・中学校の児童生徒に、「ものづくり」とおして木に触れ、親しむ機会を提供するとともに、錦帯橋模型の組立を通じて、錦帯橋を身近に感じてもらうことを目的として開催。 椅子か本立てを選択し、大工による指導のもと、制作した。
学校行事における錦 帯橋説明	開催日: 通年(依頼に応じて対応) 参加者数: 395人 内容: 市内小中学校の社会見学等において、錦帯橋の歴史や構造、世界遺産に向けた取組について紹介した。 (平成30年度実績: 8回、10校)

出前授業	<p>開催日:平成30年11月19日</p> <p>参加者数:岩国小学校4年生全クラス約120人</p> <p>内容:45分授業を2クラスずつ、計2回実施。錦帯橋の説明及び質疑を行った。</p>
錦帯橋世界文化遺産 専門委員会	<p>開催日:2回(平成30年8月12日、平成31年3月23日)</p>
日本イコモスパート ナーシップ事業参加	<p>開始時期:平成30年9月</p> <p>参加理由:文化振興、文化財保護の推進、我が国文化財の国際社会へのアピールに貢献していきたいという事業趣旨に賛同し、参加。</p> <p>内容:(一社)日本イコモス国内委員会から、文化財の保存・管理等に関する助言や情報提供を含め、様々な形で協力を得ることができる。</p>

## ○岩国市教育委員会

名称	概要
「錦帯橋関係史料集 1」の発行	<p>作成主体:岩国徴古館</p> <p>規格・ページ数:A5、146ページ</p> <p>発行部数:1,000部</p> <p>内容:錦帯橋の架替における材料の数量や寸法等について記した文書を翻刻した。</p>
郷土史研究会 「錦帯橋史再考」	<p>実施主体:岩国徴古館</p> <p>開催日:平成30年12月16日</p> <p>参加者数:38人</p> <p>内容:関係資料の調査を中心とする近年の錦帯橋研究により解明した事項の紹介と、今後の方向性を提示した。</p>
錦帯橋学 「こどもガイド」 岩国小学校	<p>活動期間:通年</p> <p>参加者数:約140人</p> <p>内容:6年生の児童が錦帯橋をはじめ、吉香公園などの周辺施設で観光客を対象にガイド活動を行った。 ガイドのための事前の調べ学習などを年間を通して、継続的に行った。</p>
錦帯橋学 「こどもガイド」 御庄小学校	<p>活動期間:通年</p> <p>参加者数:約30人</p> <p>内容:岩国の歴史や吉川家の歴史を学ぶとともに、錦帯橋を説明するためのポスターを作成した。 また、その説明ポスターを使って、観光客を対象にガイド活動を行った。</p>

錦帯橋学 「錦帯橋歴史学習」 柱野小学校	開催日:平成30年11月27日 参加者数:約20人 内容:岩国徴古館から講師を招聘して、岩国城や錦帯橋、柱野地区の歴史についての学習会を実施した。
錦帯橋学 「社会見学」 藤河小学校	開催日:平成30年11月15日 参加者数:約50人 内容:社会見学として、錦帯橋や周辺施設を訪れ、その歴史や伝統、文化について実地学習を行った。
錦帯橋学 「世界遺産PR活動」 岩国中学校	活動期間:通年 参加者数:約300人 内容:2年生は広島研修において、自作を含む錦帯橋PRガイド等を配布した。 3年生は修学旅行先の京都において、外国人観光客を対象に自作のPRパンフレットと英語を用いての錦帯橋PR活動を行った。
学校への出前授業に おける錦帯橋の説明	開催日:通年(依頼に応じて対応) 参加者数:約200人 内容:市内小中学校への出前授業において、錦帯橋の歴史や構造、世界遺産に向けた取組について紹介した。(平成30年度実績:5回)
錦帯橋橋台埋納品修理	点数:1箱(8点) 内容:錦帯橋に関する貴重資料で、劣化が激しいものを修理した。

## ○岩国市議会

名称	概要
錦帯橋世界文化遺産 登録推進行動 (パレード)	開催日:平成30年4月1日 参加者数:20名 内容:錦帯橋議連会員が、錦帯橋及びその周辺で、錦帯橋の世界文化遺産への登録推進をアピールするため、横断幕や幟を準備し、街宣活動を行った。
錦帯橋世界文化遺産 登録推進行動 (パレード)	開催日:平成31年3月31日 参加者数:20名 内容:錦帯橋議連会員が、錦帯橋及びその周辺で、錦帯橋の世界文化遺産への登録推進をアピールするため、横断幕や幟を準備し、街宣活動を行った。

## ○山口県

名称	概要
「世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書 錦帯橋」の提出	<b>実施日:</b> 平成30年12月19日 <b>内容:</b> 「世界遺産暫定一覧表」に錦帯橋が記載されるよう、錦帯橋の顕著な普遍的価値などを「世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書 錦帯橋」として取り纏め、山口県 村岡知事、岩国市 福田市長が、山口県議会 柳居議長、岩国市議会 藤本議長とともに、柴山文部科学大臣へ提出した。
政府要望	<b>実施日:</b> 平成30年6月14日、11月15日 <b>内容:</b> 文部科学省(文化庁)に錦帯橋の世界文化遺産登録に向けた取組への支援、錦帯橋の世界遺産暫定一覧表への追加記載(H30. 11～)を要望
教育活動	<b>実施校及び内容</b> ①授業の取組 ○学校独自の特色を生かした授業「学校設定科目」において、現地での学習も交えながら錦帯橋の魅力を生徒に伝えた。(岩国商業高等学校) ○授業「課題研究」の一環として、コミュニティースクールの取組のひとつとして市社会福祉協議会とも連携しつつ、「錦帯橋を車イスで渡ろうプロジェクト」の取組を推進し、補助器具の作成を行った。(岩国工業高等学校) ②部活動の取組 ○「明治150年山口の幕末維新を考える高校生会議」において、「幕末 岩国」を発表、そのスライドの中で、錦帯橋を紹介した。(岩国高等学校)
文化財出前講座「学べる！文化財講座」地域の歴史・伝統・文化の道しるべ	<b>実施日:</b> 平成31年2月7日(水) <b>対象:</b> 岩国商業高等学校東分校 定時制1, 3年16人 <b>内容:</b> 生徒の「錦帯橋を世界遺産に！」の認知度を取りかかりに、ものが残るといったことはどういうことなのか、名勝「錦帯橋」がどう残ってきたのか、文化財を守る仕組み、そして、世界遺産制度について説明した。
山口県Webサイト「錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会」	<b>アドレス:</b> <a href="http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/Kyushu-Yamaguchi/suisinnkyougikai.html">http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/Kyushu-Yamaguchi/suisinnkyougikai.html</a> <b>更新回数:</b> 2回 <b>アクセス数:</b> 平成30年4月1日～平成31年3月31日 881件 <b>内容:</b> 錦帯橋世界文化遺産登録推進協議会 第3回会議の開催状況の報告・配布資料、錦帯橋の世界遺産暫定一覧表記載資産候補提案書の提出について掲載。

## ○錦帯橋を世界文化遺産に推す会

名称	概要
のぼり旗の作成	規格:42cm×210cm、カラー 作成数:1,000枚 内容:「錦帯橋を世界文化遺産に」の幟旗を作成。展示会等で無償配布。一部販売。
錦帯橋を世界文化遺産に推す会 ホームページ	アドレス: <a href="http://kintaikyosekaiisan.jp/">http://kintaikyosekaiisan.jp/</a> アクセス数:約50,000件 更新回数:10回 内容:錦帯橋の歴史や木組みの独創的技術について分かりやすく説明し、理解を深めた。「錦帯橋を世界文化遺産に推す会」の活動を紹介した。
講演会 「錦帯橋の世界遺産について」	開催日:平成30年6月30日 参加者数:120人 講師:吉川家32代当主 名誉会長 吉川重幹 内容:平成30年3月に文部科学省・文化庁を訪問し、会談したその内容を踏まえ、また、これまでの要望を踏まえ、世界遺産の登録について、総括的な講演を行った。
第5回岩国吉川会 オープンフォーラム	開催日:平成30年11月11日 場所:岩国医療センター研修ホール 参加者数:約80人 内容:オープンフォーラムに共催。児童・生徒向けの公募課題「わたしの錦帯橋」の優秀作品に会長賞を授与。
岩国ロータリークラブ 60周年記念事業「錦帯橋」 絵画・浮世絵展	開催期間:平成30年11月28日～12月2日 場所:岩国市民文化会館 観覧者数:1,400人 内容:「錦帯橋」絵画・浮世絵展に後援。見て感じる錦帯橋の歴史と文化の浮世絵展。「神奈川沖浪裏」の摺り実演ほかあり。
錦帯橋ロードレース	開催日:平成31年3月3日 参加者数:(会員)延25名 内容:岩国恒例の「錦帯橋ロードレース」にボランティア活動として、完走者の介助等実施。ゴール付近に「のぼり旗」を付設し、広報。
調査研究「隔石の探索」	内容:錦帯橋架橋の構造上、隔石は大きな機能を持つもので4つの橋脚に各々5個あったが、現在は行方不明である。探索したが見つからず、来年度も引き続き探索する。
調査研究「錦帯橋の桁に用いられた巻金・鋸の調達先」	内容:錦帯橋の橋桁は大きな断面集成材といえる。それは創建当初の独創的発想であり、それを可能にした巻金・鋸の原料調達先を探す。広島県立図書館にて調査するも不明であり、来年度も引き続き調査する。

## ○一般社団法人岩国市観光協会

名称	概要
城下町岩国(錦帯橋)の史跡を訪ねて(錦帯橋周辺散策マップ)	規格・ページ数:A4、2色刷 発行部数:250,000部 言語:日本語 内容:錦帯橋を中心として、その周辺の主要観光施設をはじめ、広告を募り、宿泊施設、飲食店等も掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。
第41回錦帯橋まつりチラシ	作成主体:(一社)岩国市観光協会内 錦帯橋まつり実行委員会 規格・ページ数:B4、3色刷り 発行部数:55,000部 言語:日本語 内容:錦帯橋まつりの各行事時間・場所や交通規制図等を掲載。「錦帯橋を世界遺産に！」の一文を掲載している。

## ○岩国商工会議所

名称	概要
第41回錦帯橋まつり 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成30年4月29日 参加者数:1,500名 内容:○錦帯橋周辺にて、スタンプラリーを通じて錦帯橋の歴史や構造についてのクイズを出題し、錦帯橋のPRや世界遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行った。 ○錦帯橋5分の1模型の製作体験を行った。 ○「YOUは、何しに錦帯橋へ?みんなで国際交流!錦帯橋で心の架け橋を架けよう!」をテーマに、外国人(主に岩国基地)や観光客、地域の方々に”おもてなし”を通じて錦帯橋の素晴らしさや魅力を感じてもらおうと、英語版のスタンプラリーも行った。
第51回錦川水の祭典～花火大会～青年部『宝探し大会』	開催日:平成30年8月4日 参加者数:1,300名 内容:錦帯橋ロゴマークを使用したうちわを参加者に配布して、錦帯橋のPRや世界文化遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行った。
第62回岩国祭 錦帯橋スタンプラリー	開催日:平成30年10月21日 参加者数:500名 内容:岩国祭第二会場にて、錦帯橋の図柄を完成させるスタンプラリーを行い、錦帯橋のPRや世界文化遺産登録へ向けた気運を盛り上げるための活動を行った。